

国際医療貢献

NPOなど報告

岡山でフォーラム

医療分野で国際貢献している国内外のNPO法人、自治体、大学などが集う「国際医療貢献フォーラム」(国際医療ボランティアAMDA、県主催)が14日、岡山市内で開催され、活動事例の報告が行われた。

医療分野で国際貢献している団体が活動報告したフォーラム



連携を深めるため初めて企画。各団体の代

表者ら24人が報告し、医師、看護師を目指す学生ら約100人が聴講した。

海外の被災地で緊急医療支援などを行って

いるAMDAグループの菅波茂代表は「各国とパートナーシップを構築し、世界平和を実現していきたい」と強調。また2004年に国際貢献条例を制定した県の木幡浩副知事

は、アジアを中心に海外から看護師らを受け入れ、県内の医療機関で技術習得を目指す事業などを紹介した。

ベトナムのハノイ循環器センターと協定を結び、医師や看護師の受け入れを続けている岡山大病院や、ミャンマーへ医師を派遣し最先端の医療技術を指導するNPO法人の報告もあった。(岸研一)